



書記 牧野 万里子

今期も、書記を任せていただく事になりました。2期にわたり、書記という大役をさせていただくことを、ありがたく思っております。前年度の経験をもとに、今期は、よりしっかりと務を遂行していく所存です。各事業委員会と協力しながら、活気のある強いクラブを作っていきたい思います。ワイズに入会して6年目になります。この6年間に感謝！感謝！です。今期の会長主題は「笑顔」喜んで、楽しんで、感謝して。”この一年間も、思いっきり感謝の気持ちを忘れずに、ワイズライフを楽しもうと思っています。



会計 中原 一晃

3年ぶりに会計をすることとなりました。三役としてで岩本会長を盛り上げ自分自身も楽しみたいと思います。今年は役員会でもみなさんに解るガラス張り会計を目指します。そのため、入金、返金は速やかに行わなければなりません。皆様のご協力があればこそ出来ることですのでよろしくお願いします。

各委員長所信表明

地域奉仕・環境委員長 立山 隆一

今期岩本会長のもと地域奉仕・環境事業の委員長を行うことになりました。今まで環境委員長は過去3回行いましたが地域奉仕事業を行うのは今回が初めての経験です。一つの事業を行ってゆくこと事態が大変なのに、今期は2つの事業が統合した形になりどうなる事やら、不安7割期待3割でしょうか。ただウエストクラブが独自で進めてきた環境事業が西日本区で正式に認められた事は大変嬉しく思います。西日本区としても最初の試みでどのように進んで行くかわかりませんが少しでもウエストクラブが行ってきた環境活動をアピールできたらと思います。一方で地域奉仕事業については例年の恒例行事と会長の思われている新たな徳義会との交流の場をもう少し増やせたらと思っています。力強いスタッフ5名と協力して頑張ってくださいですのでどうか今期一年間お付き合いの程よろしくお願いいたします。

Yサ委員長 大西 光子

第28期岩本会長のスローガン「笑顔」で、YMCAをウエストの仲間と共に支援し、活動をすることで他クラブとの連携を図りたいと思います。

Yサ委員長としては、前向きにどの行事でもいいから参加していただき、Yを通じて一人でも多くの方々と交流を深め楽しめたら、そんな1年を願っています。新米ですがどうかよろしくお願いします。「Yと共にみんな笑顔で！！」

広報交流IBC/DBC委員長 野田 泰伸

IBCでは2007TRIANGLE MEETINGで国際交流の楽しさを味わうとともに、私達と志を同じくするワイズメンが活躍するそれぞれの国の文化や歴史に少しでも触れたれた

かと思います。親しくなれた人と継続的な情報交換をして、さらに親交を深めてください。

一方、DBCでは東日本区大会をホストされる東京ひがしクラブの応援をすることは京都部から出来るだけ多くのメンバーが東日本区大会に参加することだと思います。アピールよろしくをお願いします。

交流を楽しむこともワイズメンの特権の一つです。是非この楽しさを人に伝えて、メンバーの獲得に繋がってください。

ファンド委員長 藤居一彦

今期、岩本敬子会長の下でファンド委員長をさせていただきます。前期もファンド委員長様は、案を出されて色々ファンドをしてこられました。

さて今期は・・・と思うのですが、やはりポテトファンドが大きくて、何かそれに匹敵するファンドは無いかと考えています。まずポテトは、大口で買って頂いているメンバーさんは、1箇所まとめて降ろした分を、各個人で細かく配送されます。しかしこれは大変な、時間と労力を要しますので、お疲れになってくると中々無理が生じます。それで販売数減少につながりますので、時間と労力は必要になると思いますが、各戸別まで配送するという、いい案は有りませんかえ・・・今期も宜しくお願いします。

ドライバー委員長 松本 忠正

EMC委員会との協調を図り、入会勧誘の手助けが出来るような例会の進め方を考える。

- 1.ニコニコの工夫により全員参加型の例会作りをする。
 - 2.年一回、例会の後半を立食パーティーを企画する。
 - 3.例会のすき間の時間を利用してメンバースピーチを入れる。
- 革新をテーマに河合委員の指導を仰ぎながら共に頑張ります。

EMC委員長 森田 恵三

私がこの数年、危機感と期待の複雑な思いを抱いていた会員増強について、西日本区や京都部が漸く活発な動きを始めました。

このとき、わがクラブ京都ウエストにとっても、M(Membership = 会員増強)とC(Conservation = 会員意識高揚)が喫緊の重要課題であることは申すまでも無いこととあります。

そこで委員会目標としては、ドライバー委員会と連携協調した例会充実と、30名を達成するための増強7名以上に挑戦したいと思います。30名達成が40名を、40名が50名を築くクラブ発展の一里塚となることを信じて。一般的に、会員が少ないクラブにも拘らず実働会員が少ないと、活動面でも財政面においても一人当たりの負担がきつく更に不活発となって、本来的なワイズ運動に携わることで得られる他への役立ちや自己成長への喜びや誇りが失われてしまいます。

反対に、クラブの会員増強ムードが上昇するに従って活動は活発になり、すべてが明るく希望と自信が湧いてきます。そして、活動が活発になれば次から次へとユニークなアイディアが提案されだし、そのプログラムの成功が私たちに感動を与えてくれます。

その感動が種となって仲間を誘い、そして、その入会者が立派なワイズメンに育ってくれる様を見て、また、新

たな感動を呼んでくれるのです。本年度の京都ウエストを感動の波紋が広がっていく、そんなクラブにしようではありませんか！！

私自身が提唱し続けている「良質×多量＝大きさ＋強さ＝ワイズダムの発展」という EMC 公式実現のため、老骨に鞭打って委員長の役職を果たしたいものと思っています。

京都ウエストのメン・メネットのみなさん、とりわけ中堅クラス諸兄姉からの会員増強への熱意ある協力を心から願って止みません。

ブリテン委員長 市橋 清太郎

昨期ブリテン委員から昇格で今期、委員長を勤めさせて頂きます。「編集作業」はできるだけ簡単な操作でできるように工夫し、労力を内容の充実に向けられるようがんばります。情報発信のツールとしての役割を付加できればと思います。

西日本区大会 1 日目報告

2007年6月9日 大阪 IMPホール他
直前会長 河合久美子

6月9日(土)、西日本区大会の1日目であり、IBCの2日目でもあります。本日は、メンバー・メネットが担当に分かれて、西日本区チーム、IBC 観光チーム、関空お迎えチームと、それぞれに動いていただいている手筈となっています。そんな中、私は、会長として、代議員会に出席するため、朝から大阪に向かいました。前夜、新大阪ガーデンパレスにて、台北との夕食会に参加し、遅くに帰宅、寝不足の目をこすりながら、IMP ビルの会議室に入ると、沢山の西日本区の会長さんや、役員さんが着席されており、厳粛なムードの中、代議員会が始まりました。時には鋭い質問がなされ、議論が白熱する場面もありましたが、多くの議案が粛々と審議されていき、お昼過ぎに終了、昼食もそこそこに、もうパナーセレモニーです。ちんどん通信社の先導で、会場脇の入口から、部長を先頭に入場、行進して、舞台に一瞬上がるも、案外あっさり終了しました。その後、座席に戻り、そこで今日初めてウエストのメンバー、西日本区参加組の台北のメンバーと会うことができました。挨拶や報告が続き、隣の席の台北のメネットさん達には、さぞかし苦痛だったのでは・・・？クラシックミニコンサートでは、「さすらいのピアニスト」合田清さんのキーボード演奏で、J.S バッハのピアノ曲をイエス・キリストの物語と見立てて、様々な音色を駆使して表情豊かに披露されました。第2部の基調講演では、五月女光弘氏による「国際協力 ちょっといい話 - 恩義に報いる ODA」というテーマで、なぜ日本は国際協力をするのか？という話を伺いました。水のお話など、大変分かりやすく良い講演だったので、ウエストのメンバーの姿が途中で一部見えなくなった？ことが残念でした。ニューオータニに移動、ロビーで、本日関空に到着された、韓国チョンロクラブの方々に初めてご挨拶し、第3部のパーティーとなりました。ウエストは台北・チョンロをまじえ、テーブル3つを占領する大所帯。私のテーブルにはチョンロの沈会長と、日本語の堪能な金さん、ウエストの女性メンバーと、みやびクラブの方々。金さんに通訳していただきながら、チョンロの会長さんと色々とお話をしました。他のテ-

ブルを見回しても、IBC の皆さんもウエストのメンバーも、最初はちょっと緊張気味だったようですが、お酒も入って、随分盛り上がりおられるようです。台湾式の乾杯ですすめられて、飲みすぎてしまったメンバーもちらほらいるようで・・・？時には西日本区の他クラブの面々もまじえた、国際交流をはかりながらの楽しい食事タイムでした。終了後は、新大阪ガーデンパレスに移動、宿泊、西日本区大会の一日目が終了したのでした。



西日本区大会2日目報告

2007年6月10日 大阪 IMPホール他
地域奉仕・環境委員長 立山 隆一

6月10日(日)まだ昨夜のIBC 交流のお酒が残りポ-としている中9:10からの聖日礼拝に出席いたしました。お恥ずかしながら私は西日本区大会で聖日礼拝に出席したのは今回が初めてだったように思います。讃美歌、聖書朗読、祈祷と進みそして、梅花中学高等学校高橋詠子牧師 による「せっかく、お通りになったのですから」人との出会いを題に説教が始まりました。最初おっさんの一言で完全に高橋詠子牧師ペースになったと思います。さすが大阪人？ 旧約聖書の内容を始めて聴く私にも面白おかしくそして、わかり易くお話を聴かせていただきました。

神様は色々な人の姿を借りなりあなたの前へ現れメッセージをあなたに伝えているかも知れない。そう思い人との出会いを大切にその人が発するメッセージに耳を傾けてみては如何でしょうか。もしかすると今日出会う人が神様かもしれません。そして話の最後にドイツのある地方で挨拶の時に交わされ言葉を紹介していただきました。それを聞いた松本ワイズが明日からこの言葉を使い挨拶をすると言うことでメモを取られていました。その言葉はグリスゴ(神様によるしく)です。

皆さんこれから松本ワイズに会った時の挨拶はグリスゴ(神様によるしく)ですお忘れなく。

今日始めて聖日礼拝に出席し高橋詠子牧師に会い良い説教を聞く事が出来たことこれも神様のお導きでしょうか？感謝

そして聖日礼拝も終わり引き続き各種表彰・理事引継ぎ

式へと移りました。我がウエストクラブの森田ご夫妻の立会いのもと理事引継ぎ式が厳肅な雰囲気の中で行われました。森本西日本区理事・役員の方皆さん一年間ご苦労様でした。そして神谷次期理事・次期役員の方皆さん一年間よろしくお願いたします。そして閉会式へと移り西日本区よりウイッシュ教育(京都大学木原先生)に対し献金の贈呈がありました。そして、大会実行委員の挨拶・YMCA ソング・賛美歌 405 を斉唱そして森本西日本区理事による閉会宣言・点鐘で2日間の西日本区大会が無事、閉会となりました。今回大会ホストをしていただきました大阪西クラブ並びに中西部の方皆さん大変お世話になり有難うございました。感謝

IBCトライアングルミーティング特集

2007年6月8日~12日

台北ダウタウン・韓国チョンロクラブ来日

《台北ダウタウン御一行お出迎え(6月8日)》

いよいよIBCトライアングルキャンプの初日です。

まずまずの天気の中、台北のメンバーのお出迎えに、関空へと向かいました。関空へ到着し、到着ゲートへ向かうと、懐かしい顔ぶれが・・・、飛行機が予定より30分ほど早く着いたようです。コンニチハ! ニイハオ! と挨拶を交わしながら笑顔で握手を交わしました。不思議な事に、この瞬間、昨夜までの準備の疲れは、さっと消えてしまいました。そして一行は、バスに乗り大阪市内観光へと向かいます。まずは、岸和田サービスエリアで昼食、メニューは穴子定食です。和食のメニューですが、台北のメンバーは、残さず召し上げていただきました。お腹も一杯になって、次の目的地、難波パークスへと向かいました。バスが着くと同時に、台北のメンバーは、すごいスピードでショッピングセンター内へと向かわれます。何をあわてておられるのでしょうか? どうやら、任天堂のWii(人気のゲーム機)を探していらっしやるようです。

大阪センテナアルクラブの坂本千春メネットが、通訳と観光の応援に来てくれました。数名は、坂本ネットの案内で、道頓堀を散策に出かけました。途中、Wiiの買える店があるとの電話が入ると、散策組みのグループも電気店へと急ぎます。台湾でもWiiはかなりの人気のようです。

買い物が終わり、宿泊先のガーデンパレスに到着し、夕食会が始まりました。懐かしいメンバー、初めてお目にかかるメンバー、話はつきません。言葉は、通じなくても楽しく過ごせるのは、不思議? 同じワイズメンだからでしょうか。

明日は、韓国チョンロクラブの方々の到着です。

12日までは、にワイズIBC温泉にどっぷりの浸かれるようです。明日からの日程も楽しみです。

(レポート 牧野 万里子)

《USJ 観光(6月9日)》

8日來阪の台北クラブメンバー12名を9時にUSJ地球儀の前で、立山、松本、中原メネ、立山メネ、で待つ所に、桂さんがガーデンパレスホテルからの案内で到着。早々と入場して、ET、ターミネーターを体験して、スパイダーマンの列に並んでいる頃、雷でアトラクションが中止になるハプニングもありました。

(レポート 松本 忠正)

それらの待ち時間も台湾勢はにぎやかで、その時間を

楽しんでおられたように思います。蔡さんは「台湾にはUSJのような遊園地はないよ」と言いながら嬉しそうでした。昼食は全員でピザを頂き、その後は自由行動になりました。遊園地は大人を子どもに返らせる所だといっています。来年の東日本大会での再会は、東京ディズニーランドですね(笑)。

(レポート 立山 益子メネット)

《小麦ランドにて~円卓の妻たち~》

USJのアトラクションやパレードで楽しい一日をすごした立山班長率いる台北DTクラブのメンバー一同と、関西空港到着から一路大阪城観光を楽しんだ野田班長率いる韓国鐘路クラブのメンバー一同が宿泊先の新大阪ガーデンパレスで集合し、日暮れ前にはホテルから徒歩5分の中華レストラン【小麦LAND】につきました。疲れもみせず野田IBC委員長の元気なあいさつでトライアングルミーティング2日目の夕げがはじまりました。メネットばかりの席についた私たちウエストメネット3名は、ホストクラブであるウエストクラブメネット会の名にかけてここで一役という場面ですが、広東語、北京語、韓国語はもちろん英語でさえまったく自信なし。さて、どうやって会話を始めようかと、それぞれが食事を味わう余裕もなく緊張していました。そこで野田メネットが手にしたのは電子辞書。ほぼ同時に立山メネットがバッグから取り出したのも同型の電子辞書。最新ツール(?)2台を駆使し、立山メネット持参のNHK中国講座のメモと台北DTクラブの蔡さんの通訳に助けられ、あとのたいていのことはボディランゲージで奮闘した結果、会話にならずとも、お互いに目をあわせなかったメネットたちも笑顔で写真を撮りあったり、緊張は徐々にほぐれていつしか心地よくお酒に酔い、おなかもいっぱいになっていました。母娘で参加の鐘路クラブメネットはなぜか硬い表情でしたが、野田メネットの気遣いで次第にほぐれていきました。聞くところによるとご主人が大会に出席されていて心細かったとか。メンの活躍を陰でささえるメネットたちの健気な姿に国境はないのです。他のテーブルも乾杯とイッキの嵐で店の人もびっくりの盛り上がり様でした。どこからともなく聞こえる『アリラン』の歌声がやがて大合唱に。次は郷愁を誘う台湾の美しい歌をだれからともなく歌い始め、そしてウエストはご存知『さくらさくら』を立山メネットが舞い、みんな大喜びで拍手喝采。宴は最高潮に達しました。2次会は流れにまかせてカラオケへ。明日は奈良行きを約束し2日目の夜は無事終了。ノセられてお酒に浸る松本、立山、野田ワイズ『辛苦了』(お疲れさま)。明日もがんばれIBC!

(レポート 中原 優子メネット)

《トライアングルミーティング2日目お迎えと大阪観光》

9日土曜日ソウル・鐘路クラブ17名と台北ダウタウン2名のお出迎えに、牧野・野田メン・メネットの3人で関西国際空港まで行きました。

鐘路クラブのみなさんは、そろってゲートから出てこられました。少し遅れて台北到着!ブルーの大断幕の前で記念撮影となりました。関空に着く前に大雨になり、観光を心配しましたが大型バスに乗り込むころには、すっかり雨も上がり、予定通り大阪城の観光となりました。途中、牧野さんは鐘路クラブメンバー4人と共に西日本区大会に参加されましたので残りのメンバーと、野田メン・メネットは言葉の壁という不安な観光となる事を覚

悟で出発しました。ところが日本語を話す韓さん49歳
同い年(戌年)が鍾路クラブのゲストとして参加されて
いましたので、何の心配もなくスムーズにそして、ゆと
りをもって観光ができました。

大阪城では、金のしゃちほこが皆さんお気に召したよう
で、何度も写真に収められていました。そして予定通り
無事宿泊先に全員到着しました。

(レポート 野田 君子メネット)

《Triangle Meeting Wellcome Party(6月10日)》

コミュニティ嵯峨野に到着の後、3日目にしてやっ
と全員揃った Wellcome Party。野田 IBC 委員長、森田
IBC 委員の指揮の元に高山ドライバーはじめ先発段取り
組も手伝い入念な飾りつけ。お膳が並んだ席の配置も森
田ワイズの段取りで3国がうまくバラバラになりコミュ
ニケーションできる気配り。参加者は全員着慣れない浴
衣で温泉宴会のいでたち。司会の野田ワイズももちろん
英語で進めます。河合会長、台湾直前会長リンさんに韓
国の会長シムさんの3国語入り乱れの挨拶。元気よく全
員でワイズソング斉唱の後、乾杯でスタートとなりました。
あちこちでお酌が始まり、日本語、英語、韓国語に
台湾のメンバーには筆談と身振り手振り。お互い何とか
意思疎通をはかろうと悪戦苦闘。でも熱意のお陰でほと
んどの思いは通じていました。飲む、写真、食べる、写
真、歌う、写真、踊る、写真、これの繰り返しです。フ
ラッシュも止まることが無いくらいバシャバシャ撮りま
くりです。このころには浴衣ははだけ、何するものぞと
写真の撮りまくります。数人が集まると撮影者にカメラ
が人数分渡され、その枚数分シャッターを切ります。こ
んな時はじっと座ってはいは参加できません。自分から
飛び込みましょう。ここでも台湾、韓国のパワー全開で
した。3名の次期会長の挨拶の後ハッピーバースデーと
アニバーサリーでは台湾のバイさんご夫婦がみんなから
のキスコールに照れて、メネットを抱きかかえ逃げるよ
うに降壇。東京ひがしクラブの次期東日本区大会のアピ
ールに YMCA ソング、総括に河合会長の閉会点鐘でや
っと閉会となりました。実はこの後部屋に戻りまだまだ
足りないメンバーが Triangle Night Meeting ならぬ居酒屋
屋にちょっと一杯ツアーがあった事を報告しておきま
す。わずか1時間少してでしたが、焼酎ストレート一気
のみはすごいパワーでした。

(レポート 中原 一晃)



メネットも浴衣持参で、台北・鍾路クラブの方達は、
浴衣の合わせ方がわからず、戸惑いを見せながらも、着
物姿に似満な様子で、挨拶が終わると、カンペイ、カン
ペイの声と共に歌あり、ダンスありの大宴会となりました。
呑み放題の料金設定でしたが、ビール・焼酎はしな
ぎれとなり、仲居さん達から呆れられたのではないで
しょうか。台北のメンバーは酒に強いのは定評です。鍾

路クラブは新メンバーが多く世代交代を強く感じた1日
でした。メネット会からレースのハンカチに包んだお菓
子をお土産に準備していたのですが、中のチョコレート
が暑さで溶けてしまい、やり直したことは失敗の巻きで
した。

(レポート 森田 直子メネット)

《奈良観光》

肌寒いかなと感じられる朝、半袖のウエストクラブTシ
ャツ姿で元気一杯の中原メンとメネットと辻中は近鉄奈
良駅前貸し切りバスで来られる一行をお迎えしまし
た。「ニーハオ!」「パンガスマダ!」でご挨拶をし、東
大寺へと向かいました。東大寺の境内に入ると奈良名物
の鹿の群れがいて、皆さんは鹿のそばへ猛ダッシュ。恐
る恐る鹿に触る方、早くも鹿せんべいを買って鹿に
せんべいをあげている方、鹿に追い囲まれて歓声をあげ
ている方、鹿と記念写真をとる方と皆さんはすごく喜ん
でおられました。地面にあるもう一つの奈良名物“鹿の
ふん”には気づかずに...(_)奈良の鹿は、「礼儀正し
くてきちんとお辞儀をするんですよ」とお教えすると、
お辞儀をする鹿を実際に見て驚いておられました。
大仏殿ではその大仏の大きさに驚かれていました。また
大仏の鼻の穴と同じ大きさの柱の穴くぐりには何名かが
挑戦!見事に潜り抜けた方、ご自分のお腹周りをみて直
前にやめられた方、歓声と笑い声で一杯でした。次の春
日大社では巫女さんが珍しがられ、また神道というのが
韓国や台湾にはないので、説明を差し上げても不思議
そうでした。昼食後、大阪へ向かうバスの中で、辻中が奈
良ガイドのためにマイクを持ちました。笑って頂こうと
して用意したジョークもスベリっぱなし。辻中の実家
が見えたので「左手に見えるのが辻中の家です」と紹介
したのですが、これまた大スベリ!スヤスヤとおやすみ
になっている方が続出でした。「昔の奈良人は早起き」
のネタをご披露するのをすっかり忘れてしまいました。
イビキが聞こえる方は、渋滞もなく順調に OBP へと着
くことができました。

(レポート YMCA連絡主事 辻中 康宏)

《楽しいトロッコ列車と保津川下りでの交流》

6月11日、嵯峨野コミュニティ前ではウエストのメン
バーが台北、チョン口の仲間達とあちこちで朝の挨拶、
晴天でみんなニコニコです。トロッコ列車と保津川下り
での交流に期待しています。

今日の責任者は、森田ワイズ!総勢56名がレトロなト
ロッコ列車に乗り込みまるで子供の遠足、ワイワイがや
がや楽しく可愛い列車に魅了されました。

窓からは、緑あふれる保津峡の景色をながめているうち
に全長7.3キロを25分で走行、トンネルは8箇所も
ありました。昔はトンネルが近づくにあわてて窓を閉め
てもけむりが入って困った事を懐かしく思い出しまし
た。

トロッコ亀岡駅から乗船場までは、貸し切りバスで約1
5分満員です。台北、チョン口の仲間が乗ったか気配り
しつつ、2船に分かれて乗船しました。前日までの雨で、
水量もあり、船頭さん4名のみごとな竿さばきと力強い
櫂の技で嵐山までの船旅を堪能しました。兩岸につつま
しく咲いている岩つつじ、激流での歓声!竿で開いた岩
の穴!トロッコ列車に手を振り!船頭さんの技に酔いし
れた2時間でした。

嵐山では、お昼を、清修庵で頂きその後は、自由散策で
嵐山を楽しみました。メンバーの人数が多いので、大変

な面もありましたが、台北の方の中にはちゃんと下調べしてこられていて、勉強熱心で、こちらも教えられました。
(レポート 大西 光子)

《IBCトライアングルキャンプさよならパーティー》

5日目を迎えましたが保津川下り、嵯峨野散策をした後にもかかわらずメンバー全員が疲れた様子も見せることなく??全員参加で最後のさよならパーティーがヤヨイ会館で6時より開催されました。

交流委員長野田ワイズの流暢な英語をまじえた司会のもと河合会長の開会点鐘、台北ダウタウン、チョンクラブの会長挨拶に続き、3クラブのプレゼント交換が行われました。

辻中連絡主事の食膳の一言の後のいよいよさよならパーティーの開演となりました。

昨日の嵯峨野コミュニティの宴会に引き続きあちこちで「カンペイ カンペイ」の大合唱が響き渡り、やたら腕と腕をクロスしたペンハーク杯??がそこら中で執り行われている様子は壮観でした。このキャンプで台湾、韓国のメンバーのパワーの源は焼酎とビール、ウイスキーにあると私は確信した次第です!



その後台湾チームの大合唱に続き韓国チームも負けず劣らずの歌を披露された後いよいよウエストメンバーによる炭坑節へとなだれ込んでいきました。練習はしたもののやはりアルコールのせいもあってか少々ばらつきも見られましたが台湾、韓国のメンバーも交えた一足早い盆踊り大会が大いに盛り上がったと思います。

おおとりは森田ワイズリードのもと YMCA の合唱&パフォーマンス、ハレルヤ合唱と続きサヨナラパーティーも最高潮を迎えました。

名残惜しい中次回2年後の再開を誓いながらも3クラブ会長の閉会点鐘を持ってお開きとなりました。

この後も祇園でミーティングが開催されたのは言うまでもありませんがとにかくよう飲むは!!!!2年後を楽しみにしております・・

野田交流委員長&森田ワイズ本当にご苦労様でした!!

(レポート 山下 太郎)

《友達方より来る》

台北ダウタウンの皆様、鍾路クラブの皆様ようこそ京都へ!連日のたびの疲れもなく元気なお顔にお会い出来、ホッと致しました。

何故か13年前有馬に於いて、トライアングルの企画をした楽しかった思い出がよみがえりました。

今回、私が一番、楽しみにしていたお二人に会うことが出来ました。生前主人が台湾を訪れた時、急病になり李先生に大変お世話になりました。そのことは、いつも聞かされておりましたので、ご夫妻にお目にかかりお礼と感謝の気持ちを伝えることが出来、一番嬉しい思い出

になりました。

今回の大変なスケジュールの、企画準備をして下さったスタッフの皆様にお礼申し上げます。ご苦労様でした。
(レポート 鈴木 けい子メネット)

総括《全員参加で実った Triangle Meeting》

森田 恵三

昨年度のスタート間もない8月から、河合会長期最大のイベントIBC Triangle Meetingの取り組みを野田委員長とともに開始。その後、PTも編成されましたが、最初の骨子作りから大成功の裡に終了するまでの野田委員長の心労は押し余りあるものを覚えます。

台北ダウタウンクラブ・鍾路クラブ両クラブからは、帰国後早速に、尽きせぬ感謝の言葉が送られてきています。新委員長として初めての大事な仕事を無事立派に完遂されたことに対し心からの感謝を贈ります。

国外とのコレスポネンズ、とりわけ初顔の鍾路クラブKim IBC委員長からの最後の最後までの変更また変更にも応えた野田委員長の活躍ぶりを間近で見聞した私にとっては、二回りも若返った委員長へのパトタッチが完全に果たせたこと、そして27年という長い歴史を築いてきたIBC事業も3クラブともに若返りの新時代に入ったとの感慨一入のものがあります。

今回の行事にかかわるもう一つの喜びは、最初からクラブの皆さんへの願いとしていた全員参加での協力が果たされたことです。どうしても参加できない事情があったニューメンバー塚本ワイズには次の機会にゆずるとして、ウエストクラブが期待して止まない若手メンバーの皆さんが、初めて接触した海外ワイズ仲間との交流で友情を深め、ワイズの国際性を体感していただけたことを心から嬉しく思います。

ワイズ意識を一段と深め合い、クラブの体質強化に役立つTriangle Meetingとなったことをクラブ挙げての快挙として、お互いの心に留めおきたいものです。

総括《2007 TRIANGLE MEETING 大成功》

野田 泰伸(トライアング ルミーティング PT委員長)

長年務められた森田委員長からパトタッチして、私にとって初めての交流委員長で、また、大きなプログラムのホストでした。森田ワイズからの確かなアドバイスをいただき、計画は進みました。2006年8月頃から企画して、台北ダウタウンクラブとソウル鍾路クラブに第一報を送ったのは11月でした。そして、2007年2月に出欠の案内を送ったところ、予想を上回る参加人数で、当初51名のエントリーがありました。部分的には旅行会社に委託したところがありましたが、ほとんどウエストクラブのメンバーでサポートする予定で綿密な計画が必要でした。

全行程4泊5日のなかで西日本区大会と観光の同時進行。複雑な日程のなかで、それぞれの参加希望をまとめるのは大変でした。各クラブIBC委員長とはeメールで英語での情報交換でした。最初は戸惑いでしたが、スピーディーで、関係者が同時に情報を共有できるというメリットがありました。

開催日が近づき、スタッフの行動や各施設の人数確認など迎え入れの準備は万端整いました。そこで相次ぐ参加メンバーの変更や日程の変更が直前まで続きました。半ば投げ出したくなる自分と戦い、森田ワイズ他トライアングルPT委員のお手伝いのもと全力で対処し参加者名簿を含むプログラムもぎりぎり間に合いました。

無事当日を迎え、関西空港に到着した第1便の台北ダウンタウンクラブメンバーの笑顔を見たときは、準備の苦労も吹っ飛びました。そして2年ぶりの再会に握手が尽きませんでした。

ところが、いきなり2名のメンバーが飛行機に乗り遅れ翌日到着というハプニングが発生しました。その後も全行程の中では幾多のハプニングが発生しましたが、うまくかわせたと思います。

イレギュラーも含めて、3日間6便に分かれた飛行機の到着や観光案内での人数確認、ホテルのチェックイン等もスムーズにできました。そしてパーティーの司会、乾杯から二次会まで暴飲暴食にもかかわらず、体調を壊さなかったことに感謝です。

今回は、比較的ニューメンバーの参加が多く、またゲストで参加された鍾路クラブのハンさんが入会を決めたという朗報もありました。そして、各クラブの活動状況、問題点、ニューメンバーの必要性を語り合えたことも刺激になりました。

DBCクラブ、東京ひがしクラブからも参加いただきましたが、ウエストメンバーは、てんやわんやで、行き届かなかったことをお許し下さい。

毎日、夜遅くまで酒を飲み、朝早い起床でしたが、緊張の連続で疲れを感じる暇もなく、あわただしく最後の例会、さよならパーティーを迎えました。開始前、司会台に向かい、胸が熱くなったことを鮮明に思い出します。京都YMCA総主事、神崎清一様にも参加いただき総勢71名でのフィナーレでした。終了後も絶えることなく深夜まで交流が続きしました。

台北ダウンタウンクラブ、鍾路クラブのみなさんから、あたたかい感謝やお礼の言葉をいただき、達成感を感じると共に国際交流のすばらしさを感じました。言葉の壁を感じながらも5日間英語で過ごしたウエストクラブのメンバーは確実に英語力が向上したと思います。

次回は台北で開催されます。ニューメンバーを獲得して、多くのメンバーで参加しましょう。

Thank you very much

引継例会

2007年6月23日リーガロイヤル

その1：ファンド委員 中村 豊

その2：金沢クラブ 草野 敬子メネット

(その1)

年に一度必ず見る横断幕の下、27期の河合会長から岩本新会長への引継例会が、東京ひがしクラブとウエスト元メンバーにEMC次長主任などのゲストをまじえて、6月23日(土)午後6時から始まった。早速、会長引継式が、灯された口ソクのもと大きな聖書を備えて、新旧両会長が式辞を朗読して厳粛に執り行われた。会長バッチと公印の引継、さらに三役のバッジ交換も済み、河合会長の退任挨拶。

定例の行事ほか、今期はボーリング大会のホスト、IBCトライアングルミーティングのホストなど大きな行事を無事に済まされたことに謝意を表明しつつ、多くのワイズメンとのうつあわせからふれあいを得られたこと、「直前期からの2年間、気の抜けない日々であったけれど、今振り返ってみると私のワイズの箱の中には神様からの素晴らしいギフトが入っていることに気が付いた。」つまり会長流でワイズの醍醐味を十分に得たとする堂々の退任挨拶でありました。

続いて新会長の所信表明では標語の「笑顔 - 喜んで、楽しんで、感謝して」に触れ、日々生きられていることに感謝しつつ、Yとワイズを楽しんで行こうと宣言し、28期であることから30周年にむけて議論を始めたいこと、来春閉鎖される今出川Yをしっかりと支援すること、今期中に3名のメンバー増強を図りたいこと、これに関連してEMCを意識したドライバーであって欲しいこと、Yの行事には短時間でもよいので是非参加して欲しいことなど力強くアピールされた。さらにメネット会長の引継があり、3度目の野田メネット会長は何か新しいことに挑戦してみたいと抱負を披露。

式典は以上で終わり、「セレモニー」の始まり始まり。ちょっと空き時間があつたものの、その空白を吹き飛ばす趣向で河合会長がスポットライトを浴びて入場。なんとドレスに身を包んだ河合会長と、これをエスコートする男装の岩本新会長の登場。まるで「宝塚」を髣髴とさせる演出は担当PTの傑作の傑作。そこへこれまた3人の女性奏者が加わり、なんと河合会長のフルートを交えた演奏会の始まり。十分な打ち合わせ、練習もなかったと聞くアンサンブルはなかなかどうして十分に楽しめ、PTの企画の奇抜さにみんな大喜び。そして何より河合会長も自慢の腕前をメンバーに披露し、さぞ溜飲を下げたことであらう。近年まれに見る洒落たアトラクションではありました。



(その2)

5月26日の金沢クラブ60周年記念例会には河合会長、岩本副会長、笹山・高野メンが参加され、大いに盛り上げていただきました。そのお礼を兼ねて、引継例会に出席したところ、なぜか原稿依頼の白羽の矢が立ちました。

厳かな中にも和やかな雰囲気で行われた引継式後のセレモニーでは、河合会長が水色のドレスで岩本次期会長のエスコートにより登場し、会場からは拍手と「ステキ!」「きれい!」の聲が挙がる中、会長のフルートとバックバンドによるジョイントコンサートが催されました。無事に大役を終えてすがすがしい河合会長の表情とフルートの音色がマッチし、すばらしい演奏でした。第二部、黒いドレス(お色直ししての再登場)の河合会長による1年間の活動報告の最後にコンサート(一時間程前に終わったばかり)の様子がスクリーンに現われ「さすがウエスト!」と感心しました。当日は、初めてお会いしたメン・メネットの皆さんにも温かく迎えていただき、ありがとうございました。また、活動報告や表彰などで、クラブメン・メネットの明るく元気溍刺とした活動の一端に触れるとともに、久しぶりに会った森田・笹山・鈴木メネットらと昔話に花を咲かせて、大いに若返った気がしました。

7月 Schedule

7月2日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
7月5日	(木)	役員会	19:30~	リーガロイ ヤルホテル
7月12日	(木)	第一例会 (キック初例会)	19:00~	リーガロイ ヤルホテル
7月26日	(木)	第二例会 (EMC例会)	19:00~	リーガロイ ヤルホテル

8月 予 定 抄

7月30日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
8月2日	(木)	役員会	19:30~	リーガロイ ヤルホテル
8月9日	(木)	第一例会(通 常例会)	19:00~	リーガロイ ヤルホテル
8月23日	(木)	第二例会(納 涼例会)	19:00~	清和荘
8月26日	(日)	徳義会夏祭り	後日連 絡	平安徳義 会

7月 Happy Birthday

	メン	メネット
	野田 泰伸	藤居 美幸
	牧野 万里子	岩本 清
	金澤 典子	星野 征光

7月 Happy Anniversary

	該当者なし	

7月 他クラブ例会案内

	第一例会		第二例会	
	日程	場所	日程	場所
パレス	12日	ブライトン	26日	ブライトン
洛中	9日	サバエ開設	27日	全日空
みやび	5日	三条 YMCA	19日	セントノーム

6月 役員会議案報告

	内容	結果
議案1	引継例会の登録費をメネット5,000円、 コメット3,000円、ゲスト6,000円とする。	承認
議案2	大野ワイズ6月30日をもって退会とする。	承認
議案3	広報例会の剰余金133,753円を広報ファン ドとして拠出する	承認

西日本区表彰報告

TOF 献金ベスト10 出席率90%以上努力賞 ホームページ優秀賞 ユースワンコイン協力賞 CS・TOF・FF目標達成賞

京都ウエストクラブ表彰(河合会長期)

高出席率賞	岩本敬子
企画賞	高山納・安平知史
サポート賞	牧野万里子
特別賞	市橋清太郎
Yキチ賞	中原一晃・森田恵三
ウエスト大賞	野田泰伸

YMCA News

1. YMCAサマープログラム参加者募集中!
 キャンプ・短期集中スイミングクール、デイキャンプ、鉄棒・
 とび箱が好きな教室
 YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャン
 プやスクールを準備しています。
 全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みくださ
 い。
 各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。

2. オリエンテーション講座のご案内
 ~京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていた
 だくために~

正会員としてYMCA運動を積極的に担っていこうとい
 う意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一
 層深めてもらうための講座です。
 日時 2007年7月27日(金) 午後7時~9時
 場所 京都YMCA三条本館 301号室
 対象 京都YMCAに入会して3年以上の方、またはキリス
 ト者で正会員としての志のある方
 お申し込みは申込書に記入のうえ7月20日(木)までに受
 付またはFAX・E-mailにてお申し込みください。

3. 平和のつどいのご案内
 1972年以来終戦の月8月に平和の集いを開催し、私た
 ちがいかに平和に貢献できるか、考える時を持っています。
 ご参加をお待ちしています。
 日時 8月3日(金)
 場所 京都YMCA三条本館
 講師 交渉中

お問い合わせは下記まで
 電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970
 E-mail:kyoto@ymcajapan.org

今月の聖句解説 YMCA連絡主事 辻中康宏

編集後記 ブリテン委員長 市橋清太郎 岩本会長期のブリテン第一号、6月はIBCトライアングル ミーティングがあり、初号から内容盛りだくさんでお届け しましたが如何でしょうか?今期一年よろしくお願ひ致し ます。

2007年1月号より当クラブのブリテン(紙面版)はグリーン商
 品リスト掲載品・FSC承認パルプを使用しています。
 また製本は(社)京都手をつなぐ育成会 山科共同作業所(知
 的障害者自立支援センター)に委託しています。